

# 令和5年度 年間授業計画&シラバス

東京都立足立高等学校定時制課程

対象学年	教科・科目名	担当者名
3 学年 (普通科・商業科)	外国語科 コミュニケーション 英語 II	井出野・佐藤
使用教科書	出版社：三省堂 教科書名：Vista English Communication II	
指導のねらい 単位数 2 単位	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語の基礎的な知識を身につける。</li> <li>・習熟度別学習を生かし、生徒個々人の習熟レベルに応じた指導により、知識を少しでも多く定着させ、基礎的な英語の学力を高めるよう留意する。</li> </ul>	
使用教材・授業形態	教科書・ノート・プリント等を使用し、習熟度別2クラス展開授業	
学期・授業時数	単元名	
1 学期 2 6 時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Lesson 1 Birthdays Here and There (疑問詞や if で始まる節)</li> <li>・ Lesson 2 The Emerald Isle (比較)</li> <li>・ ALT とのチームティーチングによる授業 (自校教材)</li> </ul>	
2 学期 2 9 時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Lesson 3 The Sagrada Familia (名詞を修飾する分詞)</li> <li>・ Lesson 4 Nobel Prize Episodes (知覚動詞 tell ~ to do )</li> <li>・ ALT とのチームティーチングによる授業 (自校教材)</li> </ul>	
3 学期 2 3 時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Lesson 5 Flowers in the Tomb (使役動詞・関係代名詞 what)</li> <li>・ ALT とのチームティーチングによる授業 (自校教材)</li> </ul>	
学習内容	<p>○年間を通じ下記の学習をおこない、生徒の学習を支援する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 基本的な英文を理解したり表現したりする練習をおこなう。</li> <li>2. 日本語との違いに気をつけながら英語の特徴を学ぶ。</li> <li>3. 習熟度別授業の特徴を生かし、個々の生徒のレベルに応じてできるだけきめ細かく対応し、一人ひとりの英語の知識・運用力の定着をはかる。</li> </ol> <p>※生徒の学習進度状況等に応じて年間計画に縛られない他の単元・分野も学習する。</p>	
評価の観点と方法	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 教科書やプリントなどの文を理解し表現できるようになったか。</li> <li>2. 日本語とは異なる英語の特徴を理解したか。</li> <li>3. 定期考査の得点。</li> <li>4. 出席点：欠席・遅刻・早退等を含めた授業にのぞむ姿勢。</li> </ol> <p>※以上4つの観点の各得点の合計をもとに総合的に評価する。</p>	

# 令和5年度 年間授業計画&シラバス

東京都立足立高等学校定時制課程

対象学年	教科・科目名	担当者名
3 学年 (普通科)	外国語科 コミュニケーション 英語発展	井出野
使用教科書	出版：三省堂 教科書名：Vista English Communication I	
指導のねらい 単位数 2 単位	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必修の授業でカバーできなかった単元およびプリント教材で学習する。</li> <li>・生徒個人個人の習熟レベルに応じた指導により、知識を少しでも多く定着させ、基礎的な英語の学力を高めるよう留意する。</li> <li>・個々の能力に応じた英語の活用ができるようにする。</li> </ul>	
使用教材・授業形態	教科書・プリント	
学期・授業時数	単元名	
1 学期 2 6 時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Lesson 10 Tsuji, the Great Pianist</li> <li>・ Lesson 11 Ideas from Nature</li> <li>・ プリント教材</li> </ul>	
2 学期 2 9 時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Lesson 12 Steve Jobs</li> <li>・ Enjoy Reading (Little Prince)</li> <li>・ プリント教材</li> </ul>	
3 学期 2 3 時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 英語検定試験問題演習</li> </ul>	
学習内容	<p>○年間を通じ下記の学習をおこない、生徒の学習を支援する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 基本的な英文を理解したり表現したりする練習をおこなう。</li> <li>2. 日本語との違いに気をつけながら英語の特徴を学ぶ。</li> <li>3. 視聴覚教材やALT とのティームティーチングを通じて音声表現に慣れる。</li> </ol> <p>※生徒の学習進度状況等に応じて年間計画に縛られない他の単元・分野も学習する。</p>	
評価の観点と方法	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 教科書やプリントなどの英語のフレーズや文を理解したか。</li> <li>2. 日本語とは異なる英語の特徴を理解したか。</li> <li>3. 出席点：欠席・遅刻・早退等を含めた授業にのぞむ姿勢はどうか。</li> <li>4. 積極的に英語をコミュニケーション手段として使用しようとしているか。</li> </ol> <p>※以上4つの観点の各得点の合計をもとに総合的に評価する。</p>	

# 令和5年度 年間授業計画&シラバス

東京都立足立高等学校定時制課程

対象学年	教科・科目名	担当者名
4 学年 (普通科・商業科)	外国語科 コミュニケーション 英語 II	伊藤・井出野
使用教科書	出版社：三省堂 教科書名：Vista English Communication II	
指導のねらい 単位数 2 単位	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 200 語程度のまとまった英文を読める。</li> <li>・ 学んだ言語表現をもとに簡単な英文を書ける。</li> <li>・ ALT との言語活動で簡単な英語表現を聞いたり話したりできる。</li> <li>・ 教科書でとりあげられた文法および語句を理解し活用できる。</li> </ul>	
使用教材・授業形態	教科書・プリント・ノート 普通科において習熟度別授業	
学期・授業時数	単元名	
1 学期 2 6 時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Lesson 6 Becoming the Best ・ Lesson 7 The Galapagos Islands</li> <li>・ ALT との言語活動</li> <li>・ 文法事項の復習</li> </ul>	
2 学期 2 9 時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Lesson 8 Shodo, Old and New ・ Lesson 9 Water World</li> <li>・ ALT との言語活動</li> <li>・ 文法事項の復習</li> </ul>	
3 学期 2 3 時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Lesson 6～9 の総復習</li> <li>・ ALT との言語活動</li> <li>・ 年度末のまとめ</li> </ul>	
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Lesson 6 〈疑問詞＋to 不定詞・ It seems that …〉</li> <li>・ Lesson 7 〈現在完了進行形・ find 「～が分かる」の語法〉</li> <li>・ Lesson 8 〈部分否定・ can be done …〉</li> <li>・ Lesson 9 〈関係代名詞の非制限用法・ have been done〉</li> </ul>	
評価の観点と方法	<p>関心・意欲・態度：学習活動・言語活動への取り組みを評価する。</p> <p>理解の能力：理解確認問題や言語活動における成否を評価する。</p> <p>表現の能力：短文の作文問題や言語活動における成否を評価する。</p> <p>知識・理解：文法・語彙の知識の定着度を評価する。</p> <p>定期考査を実施し、授業内評価・授業態度・提出物等と総合して5段階の評定を行う。</p>	

# 令和5年度 年間授業計画&シラバス

東京都立足立高等学校定時制課程

対象学年	教科・科目名	担当者名
4 学年 (普通科・商業科)	外国語科 コミュニケーション 英語応用	井出野
使用教科書	出版社：三省堂 教科書名：VISTA English Communication II	
指導のねらい 単位数 2 単位	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語の基礎的な知識を定着させる。</li> <li>・3 学年でカバーできなかった単元を補い、理解を深める。</li> <li>・進学希望者には個別に対応し、計画的に準備させる。</li> </ul>	
使用教材・授業形態	教科書・プリント・ノート	
学期・授業時数	単元名	
1 学期 2 6 時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・VISTA II Lesson 10 A Long Friendship</li> <li>・自作教材</li> </ul>	
2 学期 2 9 時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・VISTA II ENJOY READING (I'm Afraid of Mannju!)</li> <li>・自作教材</li> </ul>	
3 学期 2 3 時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4 年間の学習内容を含む総合的な読み物を通じ、英語で表現された異なる世界観に触れる。</li> <li>・年度末のまとめ</li> </ul>	
学習内容	<p>○年間を通じ下記の学習をおこない、生徒の学習を支援する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 基本的な英文を理解したり表現したりする練習をおこなう。</li> <li>2. 日本語との違いに気をつけながら英語の特徴を学ぶ。</li> <li>3. 視聴覚教材やALT とのチームティーチングを通じて音声表現に慣れる。</li> </ol> <p>※生徒の学習進度状況等に応じて年間計画に縛られない他の単元・分野も学習する。</p>	
評価の観点と方法	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 課題に取り組んだか</li> <li>2. 英文を理解し、自己表現しようとしているか</li> <li>3. 出席状況：欠席・遅刻・早退等を含めた授業にのぞむ姿勢</li> <li>4. 定期考査の成績</li> </ol> <p>※以上4つの観点の各得点の合計をもとに総合的に評価する。</p>	